

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号  
特開2001-229224  
(P2001-229224A)

(43)公開日 平成13年8月24日(2001.8.24)

(51)Int.Cl.<sup>7</sup>  
G 0 6 F 17/60

識別記号

F I  
G 0 6 F 15/21

ターミナル\*(参考)  
3 3 0 5 B 0 4 9

審査請求 未請求 請求項の数25 O L (全 12 頁)

(21)出願番号 特願2000-39805(P2000-39805)

(22)出願日 平成12年2月14日(2000.2.14)

(71)出願人 000002185

ソニー株式会社

東京都品川区北品川6丁目7番35号

(72)発明者 中沢 博

東京都品川区北品川6丁目7番35号 ソニー株式会社内

(74)代理人 100094053

弁理士 佐藤 隆久

Fターム(参考) 5B049 AA01 AA02 BB11 CC02 CC05

CC10 DD01 DD05 EE05 EE07

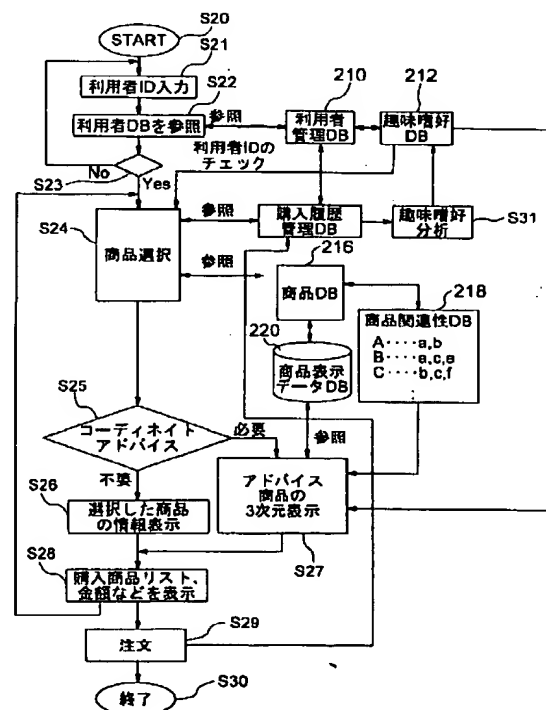
FF03 FF09 GG04 GG07

(54)【発明の名称】 オンラインショッピング装置、オンラインショッピング方法とそのシステムおよびその端末装置

(57)【要約】

【課題】商品情報を直観的に得ることができ、商品の選択を効率よく適切に行なうことのできるオンラインショッピング環境を提供する。

【解決手段】各利用者の趣味、嗜好、こだわりの情報を趣味嗜好データベース212に予め記憶しておく。利用者に商品を紹介する際には、この趣味嗜好データベース212を参照して、その利用者の趣味に合致した商品を案内する。その際には、商品表示データベース220を参照して、3次元画像データにて商品を紹介する。利用者が商品を購入したら、商品関連性データベース218を参照して関連する商品をさらに案内する。各利用者の購入履歴は購入履歴管理データベース214に記録しておき、適宜これを分析して趣味嗜好データベース212の内容を更新する。



**【特許請求の範囲】**

**【請求項1】** ネットワークに接続され、当該ネットワークを介して任意の利用者に対して所望の商品を紹介し販売するオンラインショッピング装置であって、要求に応じて任意の販売対象の商品を利用者に紹介する商品紹介手段と、少なくとも前記紹介した販売対象の商品の指定を受け付ける利用者インターフェイス手段と、任意の基準により相互に関連する販売対象の商品のグループを記録した商品関連性記録手段と、前記記録されている商品のグループのいずれかの商品が前記指定された場合に、当該グループの他の商品を前記利用者に対して紹介する関連商品紹介手段とを有するオンラインショッピング装置。

**【請求項2】** 前記販売対象の商品の画像データを記録する商品画像データ記録手段をさらに有し、前記商品紹介手段および前記関連商品紹介手段は、必要に応じて前記記録されている画像データにより、前記商品を前記利用者に対して紹介する請求項1に記載のオンラインショッピング装置。

**【請求項3】** 前記商品の画像データは当該商品の3次元表示が可能な3次元画像データを含む請求項2に記載のオンラインショッピング装置。

**【請求項4】** 前記利用者からの要求に応じて、複数種類の商品における購入して好ましい商品の組み合わせをアドバイスするアドバイス手段をさらに有する請求項3に記載のオンラインショッピング装置。

**【請求項5】** 前記複数種類の商品は、前記商品関連性記録手段に記録されている前記商品のグループの各商品である請求項4に記載のオンラインショッピング装置。

**【請求項6】** 前記アドバイス手段は、前記複数種類の商品における購入して好ましい商品の組み合わせを、前記画像データにより前記利用者に対して通知し、前記アドバイスを伴う請求項5に記載のオンラインショッピング装置。

**【請求項7】** 利用者が商品を購入する際に基準として考慮する項目およびその考慮の程度を含む商品購入の基準の情報を、各利用者ごとに記録する購入基準記録手段と、前記記録されている各利用者ごとの商品選定の基準に関わる情報に基づいて各利用者に紹介する販売対象の商品を絞り込む商品選別手段とを有し、前記商品紹介手段は、少なくとも前記絞り込まれた商品を当該利用者で紹介する請求項6に記載のオンラインショッピング装置。

**【請求項8】** 前記利用者ごとの商品購入の基準の情報は、当該利用者の商品に対する趣味、嗜好およびこだわりを含む情報である請求項7に記載のオンラインショッピング装置。

**【請求項9】** 前記アドバイス手段は、前記記録されてい

る各利用者ごとの商品購入の基準の情報に基づいて前記選定を行なう請求項8に記載のオンラインショッピング装置。

**【請求項10】** 新たな利用者がオンラインショッピングサービスを受ける旨の申し込みを行なう際に、当該利用者の前記商品購入の基準の情報を当該利用者から獲得する商品購入基準情報獲得手段をさらに有し、前記購入基準記録手段は、前記獲得した情報を、当該利用者の当該商品購入の基準の情報として記録する請求項8に記載のオンラインショッピング装置。

**【請求項11】** 各利用者ごとに、購入した商品の履歴を記録する購入商品記録手段と、前記記録されている購入した商品の履歴に基づいて、当該利用者の前記商品購入の基準の情報を検出する商品購入基準検出手段とをさらに有し、前記購入基準記録手段は、前記検出された商品購入の基準の情報により、当該利用者ごとの商品購入の基準の情報を適宜更新する請求項8に記載のオンラインショッピング装置。

**【請求項12】** 任意の基準により相互に関連する販売対象の商品のグループを予めサーバ装置に記録しておき、任意の利用者に係る端末装置より前記サーバ装置に対して、ネットワークを介して所望の商品の紹介を要求し、前記サーバ装置より、前記要求された商品に関わる情報を、前記端末装置に送信し、前記端末装置において、前記紹介された商品より特定の商品を選択し、前記サーバ装置において、前記選択された商品と同一の前記商品のグループである当該商品以外の他の商品を前記利用者で紹介し、前記端末装置において、前記選択した商品および前記紹介された当該選択した商品と同一の前記商品グループの商品より、購入する商品を決定し、当該商品の購入の要求を前記サーバ装置に送信し、前記サーバ装置において、決済処理および商品の引き渡し処理を含む所定の売買処理を行なうオンラインショッピング方法。

**【請求項13】** 前記端末装置における特定の商品の選択は、購入する商品の選択であり、前記サーバ装置においては、前記購入された商品と同一の前記商品のグループである当該商品以外の他の商品を前記利用者で紹介し、前記端末装置においては、前記紹介された他の商品より、さらに購入する商品を決定する請求項12に記載のオンラインショッピング方法。

**【請求項14】** 前記販売対象の商品の画像データを前記サーバ装置に記録しておき、前記所望の商品の紹介および前記他の商品の紹介は、前記記録されている画像データを用いて行なう請求項12

に記載のオンラインショッピング方法。

【請求項15】前記商品の画像データは当該商品の3次元表示が可能な3次元画像データを含む請求項14に記載のオンラインショッピング方法。

【請求項16】前記サーバ装置においては、前記利用者からの要求に応じて、複数種類の商品における購入して好ましい商品の組み合わせをアドバイスし、前記端末装置においては、前記アドバイスを参照して前記購入する商品を決する請求項15に記載のオンラインショッピング方法。

【請求項17】前記複数種類の商品は、前記記録されている前記相互に関連する販売対象の商品のグループの各商品である請求項16に記載のオンラインショッピング方法。

【請求項18】前記アドバイスは、前記複数種類の商品における購入して好ましい商品の組み合わせを、前記画像データにより前記利用者に対して通知し行なう請求項17に記載のオンラインショッピング方法。

【請求項19】利用者が商品を購入する際に基準として考慮する項目およびその考慮の程度を含む商品購入の基準の情報を、さらに予めサーバ装置に、各利用者ごとに記録しておく、

任意の前記利用者に係わる端末装置より前記サーバ装置に対して、ネットワークを介して、商品の紹介を要求し、

前記サーバ装置において、前記記録されている当該利用者の前記情報に基づいて、当該利用者を紹介する商品を絞り込み、

少なくとも前記絞り込まれた商品に関わる情報を当該利用者に関わる前記端末装置に前記ネットワークを介して送信し、

前記端末装置においては、前記送信された絞り込まれた商品に関わる情報を参照し、前記商品の選択を行なう請求項18に記載のオンラインショッピング方法。

【請求項20】前記利用者ごとの商品購入の基準の情報は、当該利用者の商品に対する趣味、嗜好およびこだわりを含む情報である請求項19に記載のオンラインショッピング方法。

【請求項21】前記アドバイスは、前記記録されている各利用者ごとの商品購入の基準の情報に基づいて各利用者の趣味に適合するように行なう請求項20に記載のオンラインショッピング方法。

【請求項22】新たな利用者がオンラインショッピングサービスを受ける旨の申し込みを前記サーバ装置に行なった際に、前記サーバ装置は、当該利用者の前記商品購入の基準の情報を当該利用者から獲得し、前記獲得した情報を当該利用者の当該商品購入の基準の情報として記録しておく請求項21に記載のオンラインショッピング方法。

【請求項23】各利用者ごとに、購入した商品の履歴を

前記サーバ装置に記録しておく、

前記記録されている購入した商品の履歴に基づいて、当該利用者の前記商品購入の基準の情報を検出し、前記検出された商品購入の基準の情報により、前記利用者ごとの前記商品購入の基準の情報を適宜更新する請求項21に記載のオンラインショッピング方法。

【請求項24】任意の通信ネットワークと、前記通信ネットワークの任意のノードに設けられ、任意の基準により相互に関連する商品のグループを記録しておく、要求に応じて任意の販売対象の商品を利用者に紹介し、前記紹介した販売対象の商品の指定を受け付け、前記記録されている商品のグループのいずれかの商品が前記指定された場合に当該グループの他の商品を前記利用者に対してさらに紹介し、前記紹介した各商品を販売するサーバ装置と、

前記通信ネットワークの任意のノードに設けられ、前記サーバ装置に対して商品の紹介を要求し、前記サーバ装置より紹介される商品より所望の商品を指定し、当該指定した商品および前記サーバ装置よりさらに紹介される前記指定した商品に関連する商品より所望の商品を選択して前記サーバ装置に購入の申し込みを行なう複数の端末装置とを有するオンラインショッピングシステム。

【請求項25】販売対象の各商品の情報、当該商品の画像データおよび任意の基準により相互に関連する商品のグループの情報が記録され、任意の端末装置からの要求に応じて、要求された商品の前記情報を、必要に応じて当該商品の前記画像データ、当該商品に関連する商品の前記情報および当該関連する商品の前記画像データを、各々前記利用者へ送信し、当該要求された商品および関連する商品を販売するサーバ装置と、ネットワークを介して通信可能に接続された端末装置であって、前記サーバ装置に対して、所望の商品の前記情報を要求する商品情報要求手段と、

前記サーバ装置より送信される、要求を行なった商品および当該商品に関連する商品の情報を出力する情報出力手段と、

前記サーバ装置より送信される要求を行なった商品および当該商品に関連する商品の画像データを出力する画像出力手段と、

前記情報が出力された商品より選定された任意の商品の購入の要求を、前記サーバ装置に送信する購入要求手段とを有するオンラインショッピング端末装置。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、ネットワークを介して所望の商品を販売するオンラインショッピングシステムに関し、特に、利用者が効率よく適切に所望の商品を購入することのできるオンラインショッピング装置、オンラインショッピング方法、オンラインショッピングシステムおよびオンラインショッピング端末装置に関する

る。

【0002】

【従来の技術】近年、インターネットに代表されるような広範で大規模な通信ネットワークが広く普及し、ネットワークのノード装置として役目を担うパーソナルコンピュータが多くの家庭で利用されている。そしてこのような状況の下で、通信ネットワークを介して種々のサービスが提供され始めている。そのような通信ネットワークを介した代表的なサービスの1つに、ネットワークを介して所望の商品を販売する、いわゆるオンラインショッピングと言われるサービスがある。

【0003】このオンラインショッピングにおいては、商品の生産者やメーカーあるいは販売者が、自らが開設したウェブ上で直接商品を販売している場合もあるが、専門のオンラインショップ事業者がネットワーク上にオンラインモールと言われる仮想の商店街を開設し、そこに商品提供者が出店するという形態で実施されている場合も多い。既に、出店数数百、販売商品数数万というようなオンラインモールも多数実現されている。

【0004】そのようなオンラインモールは、出店者にとっては、多くの利用者によるアクセス（来店）が期待でき販売機会が増えるとともに、モール事業者により一括して決済処理が行なわれることにより決済処理の負担が軽減されるという利点がある。また、利用者にとっては、希望する商品を探すために各商品提供者のホームページを1つずつアクセスする煩わしさを解消できる。また、実際にショッピングを行なっているような楽しさを味わえるという利点もある。なお、そのようなオンラインモールにおいては、登録を行なった会員にのみ利用を認めている登録制をとっている場合が多い。

【0005】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、これまでのオンラインショッピング環境においては、利用者が所望の商品を選択し購入する処理が、煩雑で面倒である上に、なかなか適切な商品が選択できないという問題があり、改善が望まれている。

【0006】たとえば、取り扱う商品数が膨大となったために、所望の商品を選ぶまでに数回の絞り込みを行なわなければならない、操作が煩雑であるという問題がある。1つの商品だけを購入するのであれば大きな問題とならないが、複数個の商品を購入する場合には、この操作の煩雑さは大きな課題となる。そして、オンラインショッピング環境が、スーパーマーケットなどの店舗における通常の商品販売のように利用される状態を想定すると、むしろ1つの商品のみを購入する場合はまれで、通常は関連する商品を含む複数個の商品を購入するものと考えられ、効率よくショッピングできる環境が望まれている。

【0007】また、購入する商品を適切に把握することができないという問題もある。店舗による販売であれば

現物を見て購入することができるが、オンラインショッピングにおいては、あくまでもテキストベースで場合によって写真などが添付されている情報に基づいて商品を購入するか否かを決定しなければならない。これでは、適切に商品を把握することができず、オンラインショッピングが広く普及するための障害となっている。

【0008】また、通常の店舗による対面販売では、店員にアドバイスを得ることができるが、オンラインショッピングではそのようなアドバイスが一切ないので、自分で全てを判断しなければならないという問題もある。具体的には、たとえば衣料品の対面販売であれば、どの色が似合うとか、上着とスカートなどの組み合わせであるとか、ワイシャツとネクタイの色の組み合わせであるとかの簡単なコーディネートサービスを受けることができ、客はこれを参考にして、自らの判断を加味して最終的に購入商品を決定する。また、食料品店では、その食材に適した料理や、美味しい料理の仕方、保存方法などのアドバイスを受けることができ、電気店であれば、各電気製品の性能や、必要なオプション品、消耗品、メンテナンス品などの紹介を受けることができる。しかし、オンラインショッピングでは、これらのアドバイスを一切受けることができないので、利用者は、商品の選択に戸惑ってしまうことが多く、利便性に欠けている。

【0009】したがって本発明の目的は、商品の選択を効率よくまた適切に行うことができ、特に、関連する商品の情報、組み合わせる複数商品の情報を適切に得ることにより一連のショッピングを効率よく適切に行うことができるオンラインショッピング装置を提供することにある。また、商品の選択を効率よくまた適切に行うことができ、特に、関連する商品の情報、組み合わせる複数商品の情報を適切に得ることにより一連のショッピングを効率よく適切に行うことができるオンラインショッピング方法とそのシステムを提供することにある。さらに、そのようなオンラインショッピングシステムに用いて好適なオンラインショッピング端末装置を提供することにある。

【0010】

【課題を解決するための手段】前記課題を解決するために、本発明のオンラインショッピング装置は、ネットワークに接続され、当該ネットワークを介して任意の利用者に対して所望の商品を紹介し販売するオンラインショッピング装置であって、要求に応じて任意の販売対象の商品を利用者に紹介する商品紹介手段と、少なくとも前記紹介した販売対象の商品の指定を受け付ける利用者インターフェイス手段と、任意の基準により相互に関連する販売対象の商品のグループを記録した商品関連性記録手段と、前記記録されている商品のグループのいずれかの商品が前記指定された場合に、当該グループの他の商品を前記利用者に対して紹介する関連商品紹介手段とを

有する。

【0011】また、本発明のオンラインショッピング方法は、任意の基準により相互に関連する販売対象の商品のグループを予めサーバ装置に記録しておき、任意の利用者に係わる端末装置より前記サーバ装置に対して、ネットワークを介して所望の商品の紹介を要求し、前記サーバ装置より、前記要求された商品に関わる情報を、前記端末装置に送信し、前記端末装置において、前記紹介された商品より特定の商品を選択し、前記サーバ装置において、前記選択された商品と同一の前記商品のグループである当該商品以外の他の商品を前記利用者に紹介し、前記端末装置において、前記選択した商品および前記紹介された当該選択した商品と同一の前記商品グループの商品より、購入する商品を決定し、当該商品の購入の要求を前記サーバ装置に送信し、前記サーバ装置において、決済処理および商品の引き渡し処理を含む所定の売買処理を行なう。

【0012】また、本発明のオンラインショッピングシステムは、任意の通信ネットワークと、前記通信ネットワークの任意のノードに設けられ、任意の基準により相互に関連する商品のグループを記録しておき、要求に応じて任意の販売対象の商品を利用者に紹介し、前記紹介した販売対象の商品の指定を受け付け、前記記録されている商品のグループのいずれかの商品が前記指定された場合に当該グループの他の商品を前記利用者に対してさらに紹介し、前記紹介した各商品を販売するサーバ装置と、前記通信ネットワークの任意のノードに設けられ、前記サーバ装置に対して商品の紹介を要求し、前記サーバ装置より紹介される商品より所望の商品を指定し、当該指定した商品および前記サーバ装置よりさらに紹介される前記指定した商品に関連する商品より所望の商品を選択して前記サーバ装置に購入の申し込みを行なう複数の端末装置とを有する。

【0013】また、本発明のオンラインショッピング端末装置は、販売対象の各商品の情報、当該商品の画像データおよび任意の基準により相互に関連する商品のグループの情報が記録され、任意の端末装置からの要求に応じて、要求された商品の前記情報を、必要に応じて当該商品の前記画像データ、当該商品に関連する商品の前記情報および当該関連する商品の前記画像データを、各々前記利用者に送信し、当該要求された商品および関連する商品を販売するサーバ装置と、ネットワークを介して通信可能に接続された端末装置であって、前記サーバ装置に対して、所望の商品の前記情報を要求する商品情報要求手段と、前記サーバ装置より送信される、要求を行なった商品および当該商品に関連する商品の情報を出力する情報出力手段と、前記サーバ装置より送信される要求を行なった商品および当該商品に関連する商品の画像データを出力する画像出力手段と、前記情報が出力された商品より選定された任意の商品の購入の要求を、前記

サーバ装置に送信する購入要求手段とを有する。

【0014】

【発明の実施の形態】本発明の一実施の形態について図1～図6を参照して説明する。まず、本実施の形態のオンラインショッピングシステム100の全体構成について、図1を参照して説明する。図1は、そのオンラインショッピングシステム100の構成を示すブロック図である。オンラインショッピングシステム100は、サービス提供装置200、利用者端末装置300およびネットワーク400を有する。

【0015】サービス提供装置200は、ネットワーク400の任意のノード上に設けられ、ネットワーク400の任意のノードに対して、オンラインショッピング環境である仮想ショッピングモールを提供するサーバ装置である。このサービス提供装置200の構成、機能および動作については、後に詳細に説明する。

【0016】利用者端末装置300は、ネットワーク400の任意のノードに設けられたパーソナルコンピュータなどのノード装置である。そして、サービス提供装置200が提供するオンラインショッピングシステム100に会員として登録した利用者により操作されることにより、利用者がサービス提供装置200が提供する仮想ショッピングモールにアクセスし、所望の商品をオンラインで購入するための、サービス提供装置200の端末装置として用いられる。

【0017】ネットワーク400は、サービス提供装置200および利用者端末装置300を接続する任意の通信ネットワークであり、本実施の形態ではインターネットである。

【0018】このようにオンラインショッピングシステム100は、複数のノード装置300が接続されたインターネットなどの広域ネットワーク400に、仮想ショッピングモールを提供するサービス提供装置200を任意のノード装置300よりアクセス可能な状態で設けることにより構成される。

【0019】次に、このようなオンラインショッピングシステム100において仮想ショッピングモール環境を各ノード装置に提供し、実質的にオンラインショッピングシステム100のほとんどの機能を実現するサービス提供装置200の構成について、図2を参照して説明する。サービス提供装置200は、利用者管理データベース210、趣味嗜好データベース212、購入履歴管理データベース214、商品データベース216、商品関連性データベース218、商品表示データデータベース220、登録処理部230、利用者インターフェイス部232、商品選択部234、商品情報表示部236、アドバイス処理部238、商品イメージ表示部240、購入処理部242、趣味嗜好分析部244および制御部250を有する。

【0020】利用者管理データベース210は、サービ

ス提供装置200が提供するオンラインショッピングシステム100に登録している利用者(会員)に関わる種々のデータが記録されたデータベースである。たとえば、利用者の住所、氏名、連絡先情報、年齢、性別、ID、パスワード、登録年月日、クレジットカード番号、クレジットカードの有効期限、使用端末装置の情報などが利用者管理データベース210に記録される。これらの情報は、たとえばその会員がオンラインショッピングシステム100に登録する際に記録され、その後に逐次更新される。そして、会員が仮想ショッピングモールにアクセスした際の認証や決済処理などの際に参照される。

【0021】趣味嗜好データベース212は、オンラインショッピングシステム100の各会員の趣味、嗜好、こだわりに関する種々の情報が記録されたデータベースである。これら各会員の趣味、嗜好、こだわりなどが各会員が購入する商品を選定する際の重要な基準となると考えられ、趣味嗜好データベース212には、その各内容と各重要度を示す情報が記録される。趣味嗜好データベース212に記録された情報は、商品選択部234においてその会員の趣味、嗜好に適合した商品を選択する際、および、アドバイス処理部238においてその会員の趣味、嗜好に則したアドバイスを行なう際に参照される。

【0022】具体的には、趣味嗜好データベース212には、会員が、たとえば健康、食材、レストラン、ワイン、日本酒、ファッション、おしゃれ、ブランド品、最新の電気製品、音楽、絵画などの各項目に、興味があるか否か、換言すればこだわっているか否かを示す情報が記録されている。

【0023】そしてさらに、こだわっている項目については、どういう内容にこだわっているかという情報、およびそれに付随するさらに詳細なこだわり情報が記録されている。たとえば、会員が食材にこだわっているとすれば、それは生産方法(有機栽培であるとか、無農薬栽培であるとか)なのか、産地(北海道であるとか、鹿児島であるとか)なのか、あるいは生産者なのかなどの情報、および、その具体的なこだわりの内容が記録される。また、ブランド品であればそれはどのブランドであるか、ファッションにこだわるとすれば、それは衣料の種類なのか、色なのか、スタイルなのか、また、その具体的内容は、何色なのか、どういうスタイルなのかなどという情報が記録される。

【0024】なお、これらの趣味嗜好データベース212の内容は、たとえばその会員がオンラインショッピングシステム100に登録する際になどにアンケートなどを行なうことにより調査され記録される。また、購入履歴管理データベース214に記録されている会員の商品購入履歴を趣味嗜好分析部244が適宜解析することにより、各会員の趣味、嗜好が検出され、これによっても更

新される。

【0025】購入履歴管理データベース214は、各会員ごとの購入商品に関わるデータを蓄積するデータベースであり、会員が商品を購入するごとに、その情報が購入処理部242より入力される。具体的には、その商品の種類を示すコード、購入日時、数量、価格および色、サイズ、形状、由来などのその商品の特徴を示す情報などが、各会員に対応付けられて記録される。そして、適宜趣味嗜好分析部244によりこの情報が読み出され、解析されて、会員の趣味や嗜好が調査される。

【0026】商品データベース216は、オンラインショッピングシステム100で提供する全商品の種々のデータが記録されたデータベースである。具体的には、各商品ごとに、商品名、分類コード、提供数量、価格、形状、色、サイズ、性能、機能、生産者などのデータが記録されている。商品データベース216に記録されているデータは、利用者により商品を探査される際に、また、後述する商品選択部234により利用者の趣味、嗜好に合った商品を探査する際に参照される。なお、商品データベース216に記録された情報の中には、その実体は仮想ショッピングモールに出店している各商品提供者のサーバにあり、商品データベース216にはそこへのリンクデータが記録されているものもあるが、そのような形態であっても問題ない。

【0027】商品関連性データベース218は、たとえば同時に購入される場合の多い商品グループなど、何らかの関連のある商品のグループを示す情報が記録されたデータベースである。具体的には、たとえば、特定の料理を作る場合に必要な材料の食品のグループ、パーソナルコンピュータなどの装置を設置する際に必要なディスプレイ、プリンタ、ケーブルなどのオプション品のグループ、ワイシャツとネクタイあるいは壁紙、カーペット、カーテン、壁に飾る絵などのインテリアなど、コーディネートが有効な商品のグループなどの各グループについて、そのグループを構成する商品が対応付けて記録されている。商品関連性データベース218の情報は、後述するアドバイス処理部238により参照され利用される。

【0028】商品表示データデータベース220は、利用者に商品をよりリアルに紹介するための商品の2次元画像データあるいは3次元画像データが記録されたデータベースである。商品表示データデータベース220に記録されている各商品の画像データは、後述する商品イメージ表示部240により読み出され、制御コードなどが付加されて、利用者インターフェイス部232を介して利用者端末装置300に送信され、利用者端末装置300の表示装置に表示される。

【0029】なお、商品表示データデータベース220に記録される画像データは、利用者がその商品の詳細な構造を画像から判断できるような詳細な画像データであ

ってもよいし、利用者にその商品のイメージを感じてもらうことを主眼にした大雑把な画像データであってもよく、商品提供者の任意の画像データでよい。たとえば、商品がパーソナルコンピュータであれば、キーボードのキー配列や入出力コネクタの形状などが読み取れるような、各機種ごとの詳細なデータであってもよいし、設置したイメージを表す筐体と色のイメージのみを漠然と示すような画像イメージであってもよい。

【0030】また、商品表示データデータベース220の場合も、画像データの実体は仮想ショッピングモールに出店している各商品提供者のサーバにあり、商品表示データデータベース220にはそこへのリンクデータが記録されているような形態であってもよい。

【0031】登録処理部230は、新たに仮想ショッピングモールを利用したいという利用者を、オンラインショッピングシステム100の会員として登録するための処理を行なう。具体的には、まず、登録を申し込み者とネットワーク400を介して対話形式で通信を行い、その利用者の住所、氏名、連絡先情報、年齢、性別、ID、パスワード、登録年月日、クレジットカード番号、クレジットカードの有効期限、使用端末装置の情報などの入力を受ける。そしてこれらの情報を、利用者管理データベース210に新たな会員のレコードとして記録する。

【0032】次に、同じく対話形式でその登録申し込み者にアンケートを行い、趣味、嗜好、こだわりに関する情報を獲得する。具体的には、たとえば健康に興味があるかあればどう言った内容か、食べ物に興味、こだわりがあるか、あればどういうこだわりか、あるいはおしゃれに興味があるか、あればどういう点か、とういった内容のアンケートを行なう。このようなアンケートを行なって得られた情報は、趣味嗜好データベース212にその会員のレコードとして記録される。

【0033】利用者I/F部232は、実際にオンラインショッピングを行なうための種々の通信を、ネットワーク400を介して会員が操作する利用者端末装置300との間でこなすインターフェイス部である。

【0034】商品選択部234は、商品データベース216に記録され管理されている膨大な販売対象の商品の中から、利用者が適切に所望の商品を選択できるように、商品データベース216や趣味嗜好データベース212に記録されている情報に基づいて種々の処理を行なう。

【0035】具体的には、たとえば会員がオンラインショッピングを行なうためにサービス提供装置200にログインできた場合に、趣味嗜好データベース212に記録されているその利用者の趣味、嗜好、こだわりの情報を読み出し、また購入履歴管理データベース214に記録されている過去の購入履歴を参照し、その利用者が購入をしようとしている商品の種類を推定し、購入を意図

している可能性の高い商品が選択し易くなっているショッピングサイトトップページを作成する。作成したトップページのデータは、利用者I/F部232を介して利用者端末装置300に送信され、利用者端末装置300の画面上に表示される。

【0036】また、利用者が何らかの商品の種類や商品を選択したら、これに基づいて商品選択部234が商品データベース216を参照して商品リストを抽出し、さらに趣味嗜好データベース212を参照して商品を絞り込む処理を行なう。

【0037】商品情報表示部236は、商品選択部234において選択された商品の情報を、利用者に紹介するための表示画面のデータを生成し制御部250および利用者I/F部232を介して利用者へ送信する。なお、この商品情報表示部236による商品情報の表示は、オンラインショッピングシステム100の基本機能であり、利用者が後述する商品イメージ表示部240によるイメージを伴った商品情報の表示を受けない場合、すなわち本実施の形態においては利用者がアドバイスやコーディネートサービスを受けない場合に用いられる機能である。

【0038】アドバイス処理部238は、利用者の要求に応じて、利用者の商品購入に関わるアドバイスや複数の商品のコーディネイトのサービスを行なう。このアドバイスは、任意の方法により任意のアドバイスおよびコーディネイトを行なってよい。たとえば、利用者が同じ種類の複数の商品の中から購入する商品を決めかねているような場合に、最もその利用者に合った商品を選定して利用者に報告するようなサービスを行なってよい。この時アドバイス処理部238は、趣味嗜好データベース212に記録されているその利用者の趣味、嗜好、こだわりに関する情報を参照し、商品データベース216に記録されている各商品の特徴などの情報に基づいて、選定を行なう。

【0039】また、利用者が何らかの商品を購入した場合、その商品を使用するために同時に購入しておく必要のある商品を検出し、これを利用者に紹介するようなアドバイスを行なってもよい。具体的には、プリンタに対してケーブルや消耗品などを紹介したり、旅行の申し込みに対して保険の紹介を行なったり、スラックスやスカートなどに対してベルトを紹介したりする。この時アドバイス処理部238は、商品データベース216の商品関連性データベースを参照して関連商品の紹介を行なう。なお、関連商品を紹介する際には、商品の種類のみを紹介してもよいし、実際に商品データベース216を参照して実際に販売する商品名を紹介してもよい。またその際には、商品選択部234により、その利用者の趣味、嗜好に適した商品のみを紹介するようにしてもよい。

【0040】また、利用者が関連した複数種類の商品の



購入を意図しており、その各商品においてどの商品を購入しようか決めかねているような場合に、その関連性を考慮して適切な商品を紹介する。具体的には、たとえばワイシャツとネクタイを購入しようとしている場合に、ネクタイの色をワイシャツの色に基づいて選定する場合、あるいは、カレーを作ろうとしている利用者がその材料のジャガイモの種類を迷っている場合などに、カレーに適したジャガイモを選定する場合などである。これらのアドバイスは、商品関連性データベース218に予め記録されている情報に基づいて、趣味嗜好データベース212の情報を参照して行なうことになる。

【0041】商品イメージ表示部240は、商品情報表示部236と同様に、商品選択部234において選択された商品に係わる情報を利用者に送信する構成部であるが、特に、画像データにより利用者に商品を紹介する。すなわち、商品表示データデータベース220より利用者に案内すべき各商品の画像データを読み出し、利用者端末装置300の画面に表示する画像データを生成し、制御部250および利用者インターフェイス部232を介して利用者端末装置300に送信する。この時、商品データベース216を参照して得られる各商品の詳細な情報などは、必要に応じて、サブウィンドウにテキストで表示する。

【0042】なお、この商品イメージ表示部240による商品の画像による表示は、本実施の形態のオンラインショッピングシステム100においては、利用者がサービス提供装置200によるアドバイスあるいはコーディネイトのサービスを利用した場合に動作されるものとする。すなわち、前述したアドバイス処理部238により、複数の商品よりいずれかの商品の選定を受けた場合や、関連する1グループの商品の紹介を受けた場合などに、その商品およびその1グループの商品を、画像データにより表示する。

【0043】また、商品イメージ表示部240が表示する画像は、商品表示データデータベース220に記録されている各商品の画像データに応じて、平面的な2次元画像、複数の角度からの複数の2次元画像、所定の角度からの3次元画像、任意の角度からの3次元画像、あるいは、動画画像など、任意の画像でよい。そしてたとえば、その商品の形状を3次元モデルとして保持している場合には、利用者からのインタラクティブな指示により、その商品を任意の角度、任意の位置から見た場合の3次元画像を、利用者に提供することができる。

【0044】購入処理部242は、何らかの商品の購入を利用者が決定した場合に、利用者管理データベース210よりその利用者のクレジットカード番号などの情報を読み出し決済処理を行なうと同時に、その商品を提供している出店元に、商品の受注の報告および商品の発送の依頼などを行なう。また、この購入の履歴を、利用者に対応付けて購入履歴管理データベース214に記録す

る。

【0045】趣味嗜好分析部244は、購入履歴管理データベース214より利用者ごとの購入商品の履歴を読み出し、たとえば購入商品の傾向、色の好み、価格に対する傾向など、その利用者の趣味、嗜好、こだわり箇所を分析し、分析結果の情報を、その利用者に対応付けて趣味嗜好データベース212に記録する。

【0046】制御部250は、前述したようなサービス提供装置200の各構成部が適切に処理を行い、またそれら各構成部間での情報、データの送受が適切に行なわれ、これによりサービス提供装置200が全体として所望の動作を行なうように、サービス提供装置200の各構成部の制御および各構成部間のデータの転送などを行なう。以上が、サービス提供装置200の構成である。

【0047】次に、このようなオンラインショッピングシステム100の動作について、図3～図6を参照して説明する。まず、新たな利用者がオンラインショッピングシステム100に会員登録する際の動作について、図3を参照して説明する。まず、新たに会員登録を行なおうとする利用者が、ネットワーク400上の任意のノードの利用者端末装置300よりサービス提供装置200にアクセスを行なったら、登録処理部230がこれを受け付けて登録処理を開始し（ステップS10）、利用者端末装置300に対して個人情報の入力を順に要求する（ステップS11）。すなわち、利用者の名前、住所、連絡先、年齢、性別、ID、パスワード、登録年月日、クレジットカード番号、クレジットカードの有効期限、使用端末装置の情報などを順に質問する。そして、各項目に対して回答を得たら、これを利用者管理データベース210に登録する（ステップS12）。

【0048】全ての項目について回答を得たら（ステップS13）、次に、各個人の趣味、嗜好、こだわりに関わる情報の入力を要求する（ステップS14）。すなわち、前述した個人情報の場合と同様の方法により、健康について興味があるか否か、食べ物について興味があるか否か、おしゃれについて興味があるか否か、それぞれあるとすればどのような点かなどというような質問を順に行う。そして、各項目に対して回答を得たら、これを趣味嗜好データベース212に登録する（ステップS15）。そして、全ての項目について回答を得たら（ステップS16）、IDおよびパスワードを発行してその利用者を会員として登録するものとし（ステップS17）、一連の登録処理は終了する（ステップS18）。

【0049】次に、会員が実際にショッピングを行なう場合の動作について、図4を参照して説明する。まず、既に登録を行なっている会員が利用者端末装置300よりネットワーク400を介してサービス提供装置200にアクセスすると、利用者I/F部232がこれを受け付けて各会員ごとのオンラインショッピングサービスが開始される（ステップS20）。そしてまず、その利用



者よりIDおよびパスワードを獲得し（ステップS21）、利用者管理データベース210を参照してその利用者の情報を読み出す（ステップS22）。もしも、利用者管理データベース210にそのIDが登録されていない場合あるいはパスワードが一致しない場合には（ステップS23）、その利用者のログインを認めず、ステップS21に戻って再びIDまたはパスワードの入力を促す。

【0050】利用者がログインできた場合には（ステップS23）、趣味嗜好データベース212に記録されているその利用者の趣味、嗜好、こだわりの情報を読み出し、また直接的に購入履歴管理データベース214に記録されている過去の購入履歴を参照し、まず、その利用者が購入をしようとしている商品の種類を推定する。そして、商品が推定できたら、そのような商品が選択し易くなっているショッピングサイトトップページを利用者端末装置300に表示させ、以後、商品の選択処理を行なわせる（ステップS24）。

【0051】すなわち、利用者の操作に従って、利用者が何らかの商品の種類や商品を選択したら、これに基づいて商品選択部234が商品データベース216を参照して商品リストを抽出し、さらに趣味嗜好データベース212を参照して商品を絞り込む（ステップS24）。そして、特段利用者からアドバイスやコーディネートなどの要請がなく（ステップS25）、利用者により購入検討商品が絞り込まれ指定されたら、商品情報表示部236が、その絞り込んだ結果の商品のリストなどを利用者端末装置300に表示させる（ステップS26）。

【0052】一方、このような商品の選択を行なっている際に、利用者が商品の選択迷ったり、他に必要な商品を確認したくなったりしてアドバイスを要求した時には（ステップS25）、アドバイス処理部238が、商品データベース216、商品関連性データベース218および趣味嗜好データベース212を参照し、利用者の要求および趣味、嗜好に沿ったアドバイスを行なう（ステップS27）。たとえば利用者が、同じ種類の複数の商品の中から購入する商品を決めかねているような場合には、趣味嗜好データベース212および商品データベース216を参照して、最もその利用者に合った商品を選定して利用者に報告する処理を行なう。

【0053】また、利用者が何らかの商品を使用するために同時に購入しておく必要のある商品の紹介を要求した場合には、商品関連性データベース218を参照して、前述したように、たとえばプリンタに対してケーブルや消耗品などを紹介したり、旅行の申し込みに対して保険の紹介を行なったり、スラックスやスカートなどに対してベルトを紹介したりというアドバイスを行なう。さらに、利用者が関連した複数種類の商品の各々についてどの商品を購入しようか決めかねているような場合には、商品関連性データベース218および趣味嗜好デー

タベース212を参照して、たとえばワイシャツとネクタイを購入しようとしている場合のネクタイの色や、カラーを作るのに好ましいその利用者の好みにあったジャガイモの選定などを行なう。

【0054】そして、このようなアドバイスあるいはコーディネートに応じて提示された商品、あるいは、提示された商品の中から利用者が絞り込み指定した商品は、商品イメージ表示部240がその商品の画像データを含む情報を利用者端末装置300に表示させる（ステップS27）。この時の画像データの表示は、商品表示データベース220に記録されている各商品の画像データに応じて、あるいは、アドバイス、コーディネートの進め方などに応じて、種々の形態で行なわれる。

【0055】たとえば、利用者がパーソナルコンピュータ式を購入しようとしている場合で、アドバイス処理部238より必要な周辺機器などのアドバイスを得ている場合には、たとえば図5（A）に示すように、アドバイスを受けて絞り込んだパーソナルコンピュータ式を設置した場合の画像イメージデータを表示する。さらに、たとえばその画像イメージが、3次元モデルに基づいて生成されインタラクティブな処理が可能なイメージデータであり、かつ、各モデルごとの詳細なデータであった場合には、利用者の操作により、任意の角度からの画像を表示させるようにする。これにより、たとえば図5（B）に示すように、通常利用者が店舗で行なっているような、パーソナルコンピュータ本体の背面を覗きこんでコネクタ部分を確認するなどの行為も、利用者端末装置300の画面上で行なうことができる。

【0056】また、利用者がたとえば部屋の模様替えなどを計画している場合で、アドバイス処理部238より部屋の壁紙、カーテン、インテリアなどのコーディネートサービスを受けている場合には、たとえば図6（A）あるいは図6（B）に示すように、仮想の部屋の各場所に各商品を配置したコーディネートされた結果の部屋のイメージを表示する。これにより利用者は、それらの商品を組み合わせることで実際に配置したのと同様の印象を感じとることができ、商品を購入するにあたっての適切な判断を行なうことができる。

【0057】そして、ステップS26またはステップS27において絞り込んだ商品の表示を行い、利用者により購入商品が指定されたら、その購入商品のリスト、金額などの情報を利用者端末装置300に表示し確認を得る（ステップS28）。商品を変更したい場合などで利用者の確認が得られなかった場合、あるいは利用者がさらに他の商品の購入を希望した場合などには、再びステップS24に戻って、ステップS24～ステップS28の処理を繰り返しながら、購入商品を決定していく。

【0058】そして、このような処理を繰り返し、利用者が最終的に商品の注文を行なったら、購入処理部242がこれを受け付けて決済処理などを行い、また購入結

果を購入履歴管理データベース214に登録するなどの処理を行い(ステップS29)、その利用者に対する一連のオンラインショッピング処理を終了する(ステップS30)。すなわち、その利用者をログアウトする。なお、購入履歴管理データベース214に新たな購入履歴のデータが記録されたら、趣味嗜好分析部244がこれを読み出して、その利用者に対する趣味、嗜好を分析する処理を再度行い、この結果に基づいて、その利用者の趣味嗜好データベース212の内容を更新する(ステップS31)。

【0059】このように、本実施の形態のオンラインショッピングシステム100によれば、利用者は、サービス提供装置200のアドバイスサービスを利用することにより、何らかの商品を選択した場合に、その関連する商品の情報も得ることができる。したがって、たとえばパーソナルコンピュータシステムを導入する、所望の料理を作る、あるいは、特定のイメージの衣料を揃えるなどと言ったような、ある目的を達成するための一連のショッピングを行なう場合に、効率よく行なうことができる。

【0060】またそのショッピングを行なう際には、各商品、あるいは、それら商品のグループの情報を、3次元画像データにより受けることができ、利用者端末装置300上で視覚的にその商品を確認することができる。したがって、たとえば色のコーディネート、大きさや配置の組み合わせなど複数商品の組み合わせ状態を、直接的かつ直観的に把握することができ、商品の適切な選択を効率よく行うことができる。

【0061】また、本実施の形態のオンラインショッピングシステム100においては、会員がサービス提供装置200にログインすると、その会員の趣味、嗜好、こだわりに基づいて、その会員が購入しそうな商品、興味を持ちそうな商品が選択し易いようにカスタマイズしたトップページが表示される。さらに、その後の操作により順次具体的な商品を選択していく過程においても、その会員の趣味、嗜好、こだわりなどに基づいて絞り込んだ商品を紹介するようにしている。したがって、各会員は、膨大な販売対象の商品の中から、効率よく、自分の趣味、嗜好、こだわりに適した商品を探すことができる。

【0062】なお、本発明は本実施の形態に限られるものではなく、種々の改変が可能である。たとえば、アドバイス処理部238によるアドバイスやコーディネイトの処理は、利用者からの要求に応じて選択的に行なうものとしたが、全ての利用者に対して自動的に行なうようにしてもよい。

【0063】また、本実施の形態のオンラインショッピングシステム100においては、利用者がアドバイスやコーディネイトのサービスを受けた場合には、商品イメージ表示部240によるイメージを伴った形式で商品情

報を利用者端末装置300に提供し、利用者がアドバイスやコーディネイトのサービスを受けない場合には、商品情報表示部236によるイメージを伴わない基本機能により商品情報を利用者端末装置300に提供するようにした。しかし、この商品情報表示部236と商品イメージ表示部240の選択は、このような方法に限定されるものではなく、任意の方法で選択してよい。利用者からの要求に応じて、利用者がアドバイスやコーディネイトのサービスを受けない場合であっても商品イメージ表示部240によりイメージを伴う形式で商品情報を利用者端末装置300に提供してもよいし、全ての場合に無条件に商品イメージ表示部240によりイメージを伴う形式で商品情報を利用者端末装置300に提供してもよい。

【0064】また、前述したオンラインショッピングシステム100においては、アドバイス処理部238は、予めデータベースに記録されている情報に基づいてアドバイスをを行なっていたが、たとえば、利用者I/F部232を介して利用者新たに質問を行い、利用者の趣味や嗜好を調査するなどしてアドバイスをを行なってもよい。また、商品表示データデータベース220には、オンラインショッピングシステム100で提供する全商品の画像データが記録されていることが理想であるが、画像データの用意されていない商品があってもよい。

【0065】また、趣味嗜好データベース212に記録される各会員の趣味、嗜好、こだわりなどの情報は、その会員の入会時にアンケートを行い得るものとしたが、このようなアンケートは入会時に限られるものではなく任意の時に行なってもよい。また、直接的に趣味などを聞くアンケートでなくても、たとえばクイズ形式の対話を行なうなどして、間接的にその会員の趣味などを探索するようにしてもよい。また、本実施の形態においてはネットワーク400はインターネットとしたが、たとえば各地域ごとのネットワーク、会社ごとのネットワークなどを含む、より狭い領域の任意のネットワークでよい。

【0066】

【発明の効果】このように本発明によれば、商品の選択を効率よくまた適切に行うことができ、特に、関連する商品の情報、組み合わせる複数商品の情報を適切に得ることにより一連のショッピングを効率よく適切に行なうことができるオンラインショッピング装置を提供することができる。また、商品の選択を効率よくまた適切に行うことができ、特に、関連する商品の情報、組み合わせる複数商品の情報を適切に得ることにより一連のショッピングを効率よく適切に行なうことができるオンラインショッピング方法とそのシステムを提供することができる。さらに、そのようなオンラインショッピングシステムに用いて好適なオンラインショッピング端末装置を提供することができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】図1は、本発明の一実施の形態のオンラインショッピングシステムの構成を示す図である。

【図2】図2は、図1に示したオンラインショッピングシステムのサービス提供装置の構成を示すブロック図である。

【図3】図3は、図1に示したオンラインショッピングシステムにおける、会員登録処理を説明するための図である。

【図4】図4は、図1に示したオンラインショッピングシステムにおける、商品の購入に関わる処理を説明するための図である。

【図5】図5は、図4に示した商品購入の処理中に、商品イメージ表示部の処理により利用者端末装置に表示される商品イメージの第1の例を示す図である。

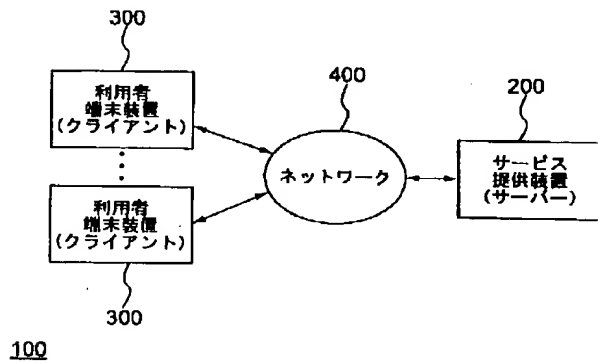
【図6】図6は、図4に示した商品購入の処理中に、商

品イメージ表示部の処理により利用者端末装置に表示される商品イメージの第2の例を示す図である。

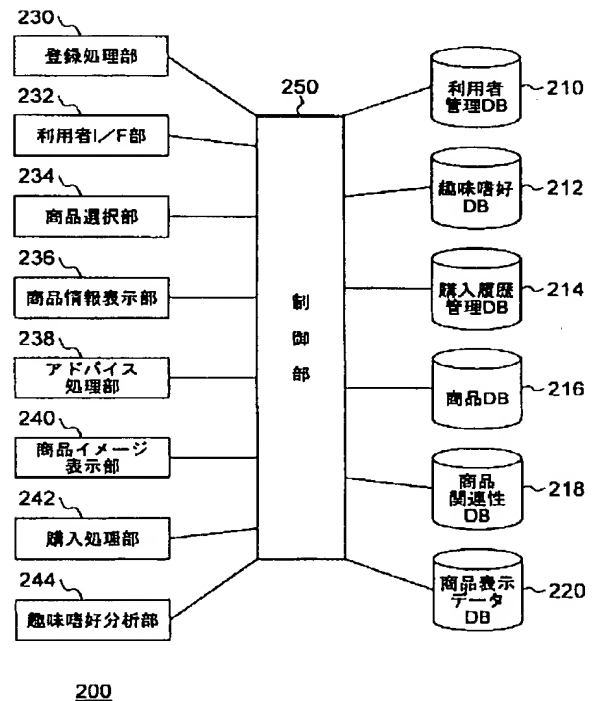
【符号の説明】

100…オンラインショッピングシステム、200…サービス提供装置、210…利用者管理データベース、212…趣味嗜好データベース、214…購入履歴管理データベース、216…商品データベース、218…商品関連性データベース、220…商品表示データベース、230…登録処理部、232…利用者I/F部、234…商品選択部、236…商品情報表示部、238…アドバイス処理部、240…商品イメージ表示部、242…購入処理部、244…趣味嗜好分析部、250…制御部、300…利用者端末装置（ノード装置）、400…ネットワーク

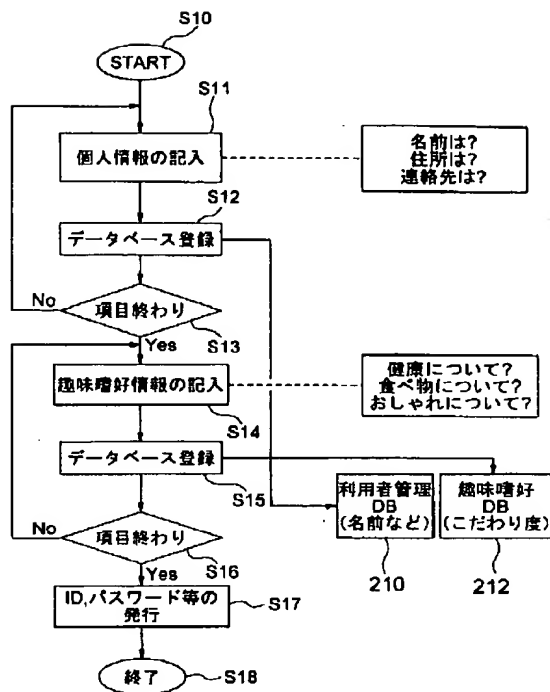
【図1】



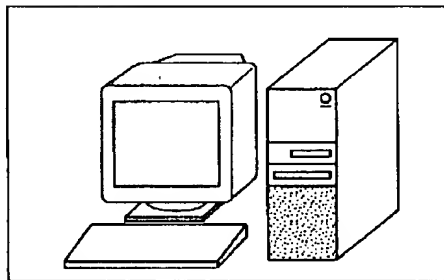
【図2】



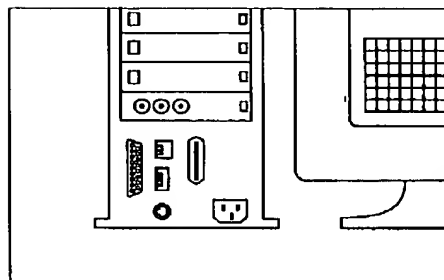
【図3】



【図5】

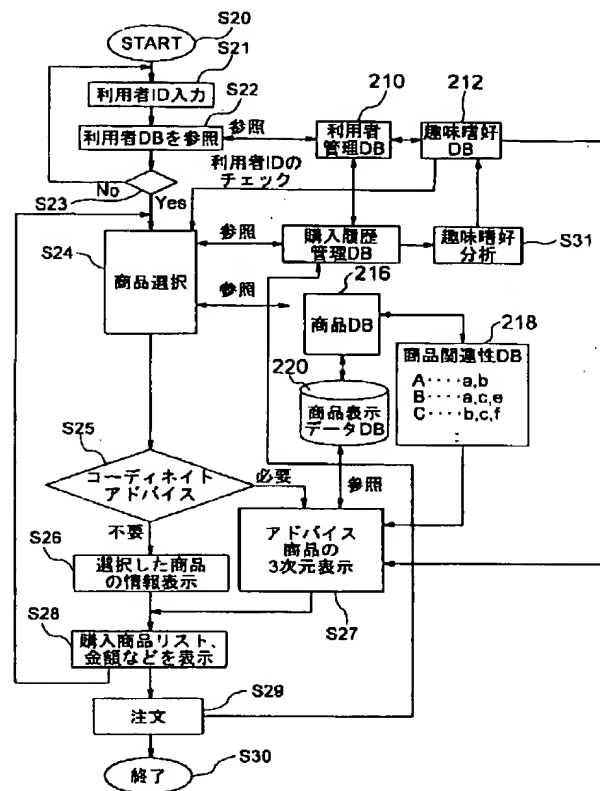


(A)

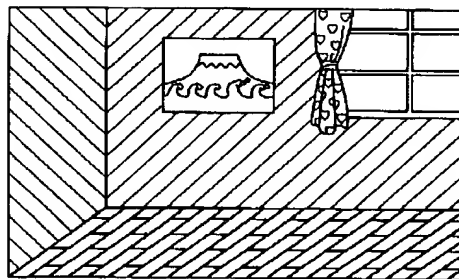


(B)

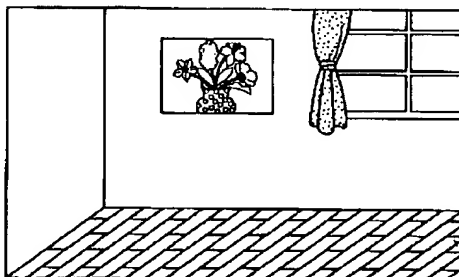
【図4】



【図6】



(A)



(B)

(11)Publication number : 2001-229224  
(43)Date of publication of application : 24.08.2001

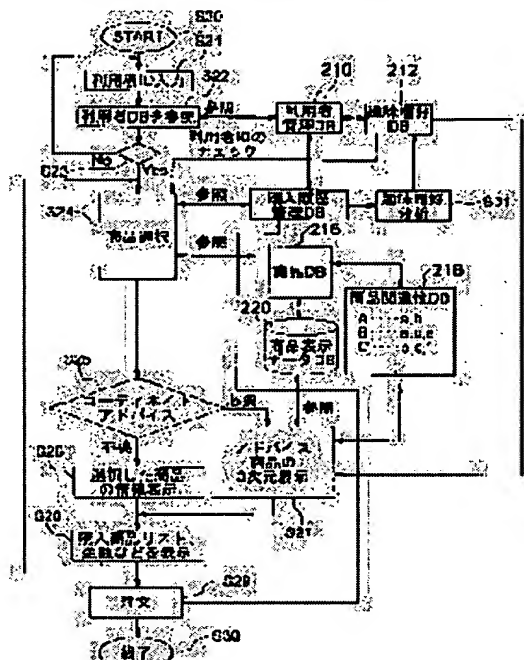
G06F 17/60

(71)Applicant : SONY CORP

(72)Inventor : NAKAZAWA HIROSHI

**(57)Abstract:**

**SOLUTION:** The information on the interest, taste and adherence of each user is preliminarily stored in an interest and taste database 212. When merchandise is introduced to the user, merchandise matching with the interest of the user is guided by referring to the database 212. In such a case, when the user purchases the merchandise, relevant merchandise is further guided by referring to a merchandise relation database 218. The purchase history of each user is recorded in a purchase history management database 214 and analyzed appropriately, and the contents of the database 212 are updated.



[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office